

保健医療学部柔道整復学科の教育課程

1. 2025年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2025年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	授業 形態	時間 数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー				
					必修	選択		①	②	③	④	⑤
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学（生物学）	1 前	講義	30	2	必修科目2単位 選択科目10単位 以上修得		○			
		物質の反応（化学）	1 前	講義	30	2			○			
		物質の科学（物理学）	1 後	講義	30	2			○			
	人間と社会	教養特講	1 前	演習	30	1		○	○	○	○	○
		法学（日本国憲法）	1 前	講義	30	2				○		
		心理学概論	1 後	講義	30	2				○		
		社会保障の基礎	1 後	講義	30	2				○		
	健康科学	健康の創造（体育理論）	1 前	演習	30	1			○	○		○
		健康スポーツ（体育実技）	1 前	実習	30	1			○	○	○	
		栄養学（スポーツ栄養学を含む）	3 前	演習	30	1				○		
		薬物療法学	2 後	演習	30	1				○		
	言語とコミュニケーション	生化学	1 前	演習	30	1				○		
		英語Ⅰ	1 前	演習	30	1	必修科目1単位 選択科目1単位 以上修得		○	○	○	
		英語Ⅱ	1 後	演習	30	1			○	○	○	
		英語コミュニケーション	1 後	演習	30	1			○	○	○	
		中国語	1 前	演習	30	1			○	○	○	
	情報処理	情報リテラシーⅠ	1 前	演習	30	1	必修科目2単位		○			
		情報リテラシーⅡ	1 後	演習	30	1		○				
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	1 前	講義	30	2	必修科目16単位	○				○
		解剖学Ⅱ	1 後	演習	30	1		○				○
		解剖学Ⅲ	4 前	演習	30	1		○				○
		解剖学実習	2 後	実習	30	1		○				○
		生理学Ⅰ	1 前	講義	30	2		○				
		生理学Ⅱ	1 後	演習	30	1		○				
		生理学Ⅲ	2 前	演習	30	1		○				
		生理学Ⅳ	2 後	演習	30	1		○				
		生理学実習	4 前	実習	30	1		○			○	
		運動学Ⅰ	3 前	講義	30	2		○	○	○		○
		運動学Ⅱ	3 後	講義	30	2		○	○	○		○
		運動学実習	4 前	実習	30	1		○	○	○		○
	疾病と傷害	病理学Ⅰ	2 前	講義	30	2	必修科目25単位	○				○
		病理学Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		病理学実習	4 前	実習	30	1		○				○
		一般臨床医学Ⅰ	2 後	講義	30	2		○				
		一般臨床医学Ⅱ	3 前	演習	30	1		○				
		一般臨床医学Ⅲ	3 後	演習	30	1		○				
		一般臨床医学Ⅳ	4 前	演習	30	1		○				
		外科学概論Ⅰ	2 前	講義	30	2		○				○
		外科学概論Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		外科学概論Ⅲ	3 前	演習	30	1		○				○
		救急法	3 前	演習	30	1		○				
		整形外科Ⅰ	2 前	講義	30	2		○				○
		整形外科Ⅱ	2 後	講義	30	2		○				○
		整形外科Ⅲ	3 前	演習	30	1		○				○
		整形外科Ⅳ	4 後	講義	30	2		○				○
	保健医療福祉と柔道整復の理念	リハビリテーション医学Ⅰ	3 前	講義	30	2	必修科目18単位	○				○
		リハビリテーション医学Ⅱ	3 後	演習	30	1		○				○
		リハビリテーション医学実習	3 後	実習	30	1		○				○
		柔道整復の歴史	1 後	講義	30	2				○	○	
		関係法規	4 前	講義	30	2		○		○		
		柔整医療安全学	2 前	講義	30	2		○		○		
		社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む）	4 後	講義	30	2		○				
		研究の展開	3 前	演習	30	1		○	○	○	○	○
		柔道Ⅰ	1 前	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅱ	1 後	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅲ	2 前	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅳ	2 後	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅴ	3 前	実習	30	1			○	○	○	
		衛生学・公衆衛生学Ⅰ	3 前	講義	30	2		○	○	○		○
		衛生学・公衆衛生学Ⅱ	3 後	演習	30	1		○	○	○		○
		衛生学・公衆衛生学Ⅲ	4 前	演習	30	1		○	○	○		○

学校法人 花田学園 東京有明医療大学

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2025年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	授業 形態	時間 数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー				
					必修	選択		①	②	③	④	⑤
専門科目	基礎柔道 整復学	運動器系の解剖Ⅰ	1 前	講義	30	2	必修科目 11 単位	○	○	○		○
		運動器系の解剖Ⅱ	1 後	演習	30	1		○	○	○		○
		骨の損傷概論Ⅰ	1 前	講義	30	2		○				
		骨の損傷概論Ⅱ	1 後	講義	30	2		○				
		関節の損傷概論	1 後	講義	30	2		○				○
		軟部組織損傷概論	1 後	講義	30	2		○				
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論Ⅰ	2 前	演習	30	1	必修科目 17 単位	○				○
		上肢の骨折理論Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		下肢・体幹の骨折理論Ⅰ	2 前	演習	30	1		○	○			○
		下肢・体幹の骨折理論Ⅱ	3 後	演習	30	1		○				○
		上肢の脱臼理論Ⅰ	2 前	演習	30	1		○				○
		上肢の脱臼理論Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		下肢・体幹（顎関節を含む）の脱臼理論	2 後	演習	30	1		○	○			○
		軟部組織損傷各論Ⅰ	3 前	演習	30	1		○				
		軟部組織損傷各論Ⅱ	3 後	演習	30	1		○				
		後療法学	2 前	講義	30	2		○	○			○
		画像診断学	1 後	演習	30	1		○	○	○		○
		柔道整復学理論総合演習Ⅰ	4 前	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅱ	4 後	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅲ	4 前	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅳ	4 後	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅴ	4 前	演習	30	1		○				
	柔道整復 実技	包帯実技Ⅰ	1 前	実習	30	1	必修科目 17 単位	○	○			
		包帯実技Ⅱ	1 後	実習	30	1		○	○	○	○	
		上肢の骨折実技Ⅰ	3 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技Ⅱ	3 後	実習	30	1		○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技Ⅲ	3 前	実習	30	1		○	○			○
		上肢の骨折実技Ⅳ	3 後	実習	30	1		○	○			○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	2 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	2 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅲ	3 後	実習	30	1		○	○	○	○	○
		上肢の脱臼実技Ⅰ	2 前	実習	30	1		○	○	○		
		上肢の脱臼実技Ⅱ	2 後	実習	30	1		○	○	○		
		下肢（顎関節を含む）の脱臼実技	2 後	実習	30	1		○	○	○		
		軟部組織損傷の実技Ⅰ	3 前	実習	30	1		○				
		軟部組織損傷の実技Ⅱ	3 後	実習	30	1		○				
		運動器の外傷実技	3 前	実習	30	1		○				
		高齢者・競技者の外傷予防	3 後	実習	30	2		○	○	○		○
	臨床実習	臨床実習Ⅰ	1 後	実習	30	1	必修科目 6 単位	○				
		臨床実習Ⅱ	2 前	実習	30	1		○				
		臨床実習Ⅲ	2 後	実習	30	1		○				
		臨床実習Ⅳ	3 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
		臨床実習Ⅴ	3 後	実習	30	1		○	○	○	○	○
		臨床実習Ⅵ	4 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
	卒業研究Ⅰ	3 後	演習	30	1		必修科目 3 単位	○	○		○	○
	卒業研究Ⅱ	4 前	演習	60	2			○	○		○	○

2. 2021年度～2024年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2021年度～2024年度入学生)

科目区分		授業科目の名称	配当年次	授業形態	時間数	単位数 必修 選択	卒業要件	ディプロマ・ポリシー				
								①	②	③	④	⑤
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学（生物学）	1 前	講義	30	2	必修科目 2単位 選択科目 10単位以上 修得		○			
		物質の反応（化学）	1 前	講義	30	2			○			
		物質の科学（物理学）	1 後	講義	30	2			○			
	人間と社会	教養特講	1 前	演習	30	1		○	○	○	○	○
		法学（日本国憲法）	1 前	講義	30	2				○		
		心理学概論	1 後	講義	30	2				○		
		社会保障の基礎	1 後	講義	30	2				○		
	健康科学	健康の創造（体育理論）	1 前	演習	30	1			○	○		○
		健康スポーツ（体育実技）	1 前	実習	30	1			○	○	○	
		栄養学（スポーツ栄養学を含む）	3 前	演習	30	1				○		
		薬物療法学	2 後	演習	30	1				○		
	言語とコミュニケーション	生化学	1 前	演習	30	1				○		
		英語Ⅰ	1 前	演習	30	1	必修科目 1単位 選択科目 1単位以上 修得		○	○	○	
		英語Ⅱ	1 後	演習	30	1			○	○	○	
		英語コミュニケーション	1 後	演習	30	1			○	○	○	
		中国語	1 前	演習	30	1			○	○	○	
	情報処理	情報リテラシーⅠ	1 前	演習	30	1	必修科目2単位		○			
		情報リテラシーⅡ	1 後	演習	30	1		○				
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	1 前	講義	30	2	必修科目16単位	○				○
		解剖学Ⅱ	1 後	演習	30	1		○				○
		解剖学Ⅲ	2 前	演習	30	1		○				○
		解剖学実習	2 後	実習	30	1		○				○
		生理学Ⅰ	1 前	講義	30	2		○				
		生理学Ⅱ	1 後	演習	30	1		○				
		生理学Ⅲ	2 前	演習	30	1		○				
		生理学Ⅳ	2 後	演習	30	1		○				
		生理学実習	3 前	実習	30	1		○		○	○	○
		運動学Ⅰ	3 前	講義	30	2		○	○	○		○
		運動学Ⅱ	3 後	講義	30	2		○	○	○		○
		運動学実習	4 前	実習	30	1		○	○	○		○
	疾病と傷害	病理学Ⅰ	2 前	講義	30	2	必修科目25単位	○				○
		病理学Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		病理学実習	3 前	実習	30	1		○				○
		一般臨床医学Ⅰ	2 前	講義	30	2		○				
		一般臨床医学Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				
		一般臨床医学Ⅲ	3 前	演習	30	1		○				
		一般臨床医学Ⅳ	3 後	演習	30	1		○				
		外科学概論Ⅰ	2 前	講義	30	2		○				○
		外科学概論Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		外科学概論Ⅲ	3 前	演習	30	1		○				○
		救急法	3 前	演習	30	1		○				
		整形外科Ⅰ	2 前	講義	30	2		○				○
		整形外科Ⅱ	2 後	講義	30	2		○				○
		整形外科Ⅲ	3 前	演習	30	1		○				○
		整形外科Ⅳ	3 後	講義	30	2		○				○
	保健医療福祉と柔道整復の理念	リハビリテーション医学Ⅰ	2 前	講義	30	2	必修科目18単位	○				○
		リハビリテーション医学Ⅱ	2 後	演習	30	1		○				○
		リハビリテーション医学実習	3 後	実習	30	1		○				○
		柔道整復の歴史	1 後	講義	30	2				○	○	
		関係法規	3 後	講義	30	2		○		○		
		柔整医療安全学	2 前	講義	30	2		○		○		
		社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む）	2 後	講義	30	2		○				
		研究の展開	3 前	演習	30	1		○	○	○	○	○
		柔道Ⅰ	1 前	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅱ	1 後	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅲ	2 前	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅳ	2 後	実習	30	1			○	○	○	
		柔道Ⅴ	3 前	実習	30	1			○	○	○	
		衛生学・公衆衛生学Ⅰ	2 後	講義	30	2		○	○	○		○
		衛生学・公衆衛生学Ⅱ	3 前	演習	30	1		○	○	○		○
		衛生学・公衆衛生学Ⅲ	3 後	演習	30	1		○	○	○		○

学校法人 花田学園 東京有明医療大学

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	授業 形態	時間 数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー				
						必修	選択		①	②	③	④	⑤
専門科目	基礎柔道 整復学	運動器系の解剖Ⅰ	1 前	講義	30	2		必修科目 11単位	○	○	○		○
		運動器系の解剖Ⅱ	1 後	演習	30	1			○	○	○		○
		骨の損傷概論Ⅰ	1 前	講義	30	2			○				
		骨の損傷概論Ⅱ	1 後	講義	30	2			○				
		関節の損傷概論	1 後	講義	30	2			○				○
		軟部組織損傷概論	1 後	講義	30	2			○				
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論Ⅰ	2 前	演習	30	1		必修科目 17単位	○				○
		上肢の骨折理論Ⅱ	2 後	演習	30	1			○				○
		下肢・体幹の骨折理論Ⅰ	2 前	演習	30	1			○	○			○
		下肢・体幹の骨折理論Ⅱ	2 後	演習	30	1			○				○
		上肢の脱臼理論Ⅰ	2 前	演習	30	1			○				○
		上肢の脱臼理論Ⅱ	2 後	演習	30	1			○				○
		下肢・体幹（顎関節を含む）の脱臼理論	3 前	演習	30	1			○	○			○
		軟部組織損傷各論Ⅰ	2 前	演習	30	1			○				
		軟部組織損傷各論Ⅱ	2 後	演習	30	1			○				
		後療法学	2 前	講義	30	2			○	○			○
		画像診断学	1 後	演習	30	1			○	○	○		○
		柔道整復学理論総合演習Ⅰ	4 前	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅱ	4 後	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅲ	4 前	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅳ	4 後	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習Ⅴ	4 前	演習	30	1			○				
	柔道整復 実技	包帯実技Ⅰ	1 前	実習	30	1		必修科目 17単位	○	○			
		包帯実技Ⅱ	1 後	実習	30	1			○	○	○	○	
		上肢の骨折実技Ⅰ	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技Ⅱ	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技Ⅲ	3 前	実習	30	1			○	○			○
		上肢の骨折実技Ⅳ	3 後	実習	30	1			○	○			○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技Ⅲ	4 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の脱臼実技Ⅰ	3 前	実習	30	1			○	○	○		
		上肢の脱臼実技Ⅱ	3 後	実習	30	1			○	○	○		
		下肢（顎関節を含む）の脱臼実技	4 前	実習	30	1			○	○	○		
		軟部組織損傷の実技Ⅰ	4 前	実習	30	1			○				
		軟部組織損傷の実技Ⅱ	4 後	実習	30	1			○				
		運動器の外傷実技	4 後	実習	30	1			○				
		高齢者・競技者の外傷予防	3 後	実習	30	2			○	○	○		○
	臨床実習	臨床実習Ⅰ	1 後	実習	30	1		必修科目 6単位	○				
		臨床実習Ⅱ	2 前	実習	30	1			○				
		臨床実習Ⅲ	2 後	実習	30	1			○				
		臨床実習Ⅳ	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		臨床実習Ⅴ	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○
		臨床実習Ⅵ	4 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
	卒業研究Ⅰ		3 後	演習	30	1		必修科目 3単位	○	○		○	○
	卒業研究Ⅱ		4 前	演習	60	2			○	○		○	○

(2) 学年末再試験の条件

(2025年度入学生)

当該年度で不合格となった必修科目(実習科目を含む)が3科目以内の場合は、学年末再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(2021年度～2024年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が3科目以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(3) 進級条件

(2021年度～2025年度入学生)

①柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。

1年次までの必修科目に未修得科目がある場合

②柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。

2年次までの必修科目に未修得科目がある場合

③柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。

3年次までの必修科目に未修得科目がある場合

(4) 卒業単位(2021年度～2025年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10単位以上
	人間と社会	1単位	
	健康科学	1単位	
	言語とコミュニケーション	1単位	1単位以上
	情報処理	2単位	—
専門基礎科目	人体の構造と機能	16単位	—
	疾病と傷害	25単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	18単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	11単位	—
	臨床柔道整復学	17単位	—
	柔道整復実技	17単位	—
	臨床実習	6単位	—
	卒業研究Ⅰ	1単位	—
	卒業研究Ⅱ	2単位	—
合 計		118単位	11単位以上
卒業所定単位数		129単位以上	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができる。